

表V-3-3-6に、本検討にて設定した被害原単位を示す。

同表には、比較検証値として、旧マニュアル（平成14年3月改訂版）と国土交通省が福岡市で調査した報告の水購入単価から算定される価格も示している。今回の設定値を、福岡市における調査結果(類似調査)と比較すると、ほぼ同様の傾向となっており、今回の設定値は、過去の渇水による減・断水被害の実績を再現しているものと考えた。